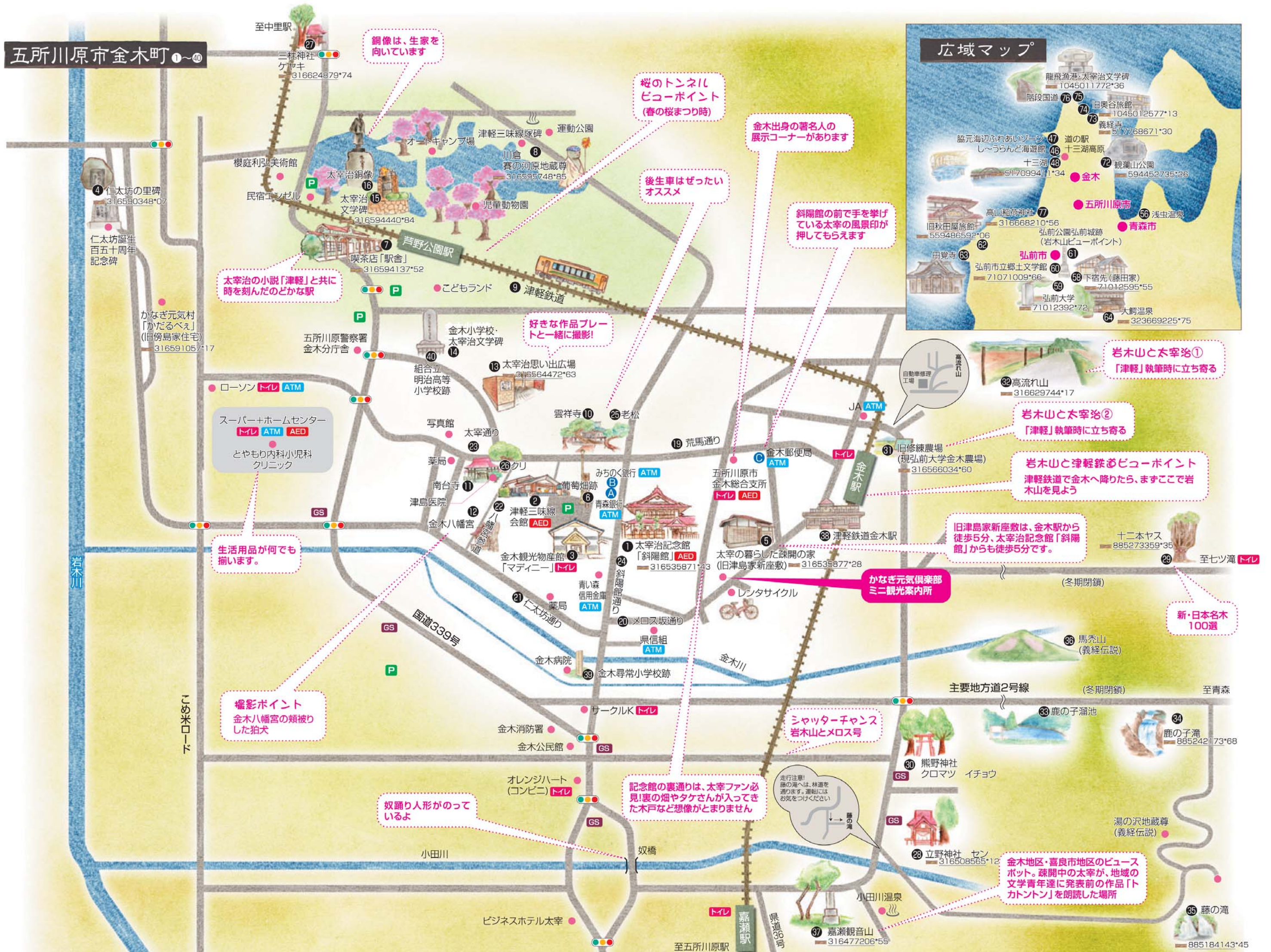


# 五所川原市金木町 ①~④



銅像は、生家を向いています

縦のトンネル  
ビューポイント  
(春の桜まつり時)

金木出身の著名人の  
展示コーナーがあります

斜陽館の前で手を挙げて  
いる太幸の風景印が  
押してもらえます

後生車はぜったい  
オススメ

好きな作品プレート  
と一緒に撮影!

岩木山と太幸①  
「津軽」執筆時に立ち寄る

岩木山と太幸②  
「津軽」執筆時に立ち寄る

岩木山と津軽鉄道のビューポイント  
津軽鉄道で金木へ降りたら、まずここで岩  
木山を見よう

旧津島家新座敷は、金木駅から  
徒歩5分、太幸治記念館「斜陽  
館」からも徒歩5分です。

かなぎ元気倶楽部  
ミニ観光案内所

新・日本名木  
100選

太幸治の小説「津軽」と共に  
時を刻んだのどかな駅

スーパー+ホームセンター  
とやもり内科小児科  
クリニック

生活用品が何でも  
揃います。

撮影ポイント  
金木八幡宮の頬被り  
した狛犬

奴踊り人形がのって  
いるよ

記念館の裏通りは、太幸ファン必  
見!裏の畑やタケさんが入ってきた  
木戸など想像がとまりません

ミッターチャンス  
岩木山とメロス号

金木地区・喜良市地区のビュー  
ポイント。疎開中の太幸が、地域の  
文学青年達に発表前の作品「ト  
カトントン」を朗読した場所

125米ロード

至五所川原駅

至青森